

広報 いんざい

2.15

No. 657
平成22年
(2010)

■毎月2回 1日・15日発行
■発行 印西市 ■編集 秘書広報課広報広聴班
■〒270-1396 千葉県印西市大森2364-2
☎0476-5111(代) FAX0476-7242
■ホームページアドレス <http://www.city.inzai.chiba.jp/>
■電子メールアドレス home@ml.city.inzai.chiba.jp

人口と世帯
人口 …… 66,219人 (10)
男 …… 32,823人 (-9)
女 …… 33,396人 (19)
世帯 …… 23,895世帯 (27)
—平成22年2月1日現在—
()内は前月との比較



市長談話室「オアシス」は、気軽に市長と会話ができるコーナーとして平成16年8月から市民課隣に設置しています

▼みなさんから寄せられた意見や提案が、市政を支える力になっていきます



みんなの声で
まちづくり

●市長への手紙内容別件数(123件)●

★市政全般 (48件 40%)	★福祉・医療 (14件 11%)
・市民サービスなど 26件	・子どもなど 7件
・まちづくりなど 12件	・高齢者など 6件
・窓口などの対応 10件	・医療など 1件
★交通・防犯 (20件 16%)	★教育 (17件 14%)
・バス、電車など 15件	・施設サービス 10件
・防犯、防災など 3件	・教育方針など 7件
・交通安全確保 2件	
★都市整備 (15件 12%)	★環境 (9件 7%)
・インフラ整備など 11件	・ごみなど 4件
・公園、街路樹など 4件	・環境保全 5件

また、市に寄せられた「市長への手紙」は全部で123通。年代別に見ると、30歳代の

●メールでの意見・要望内容別件数(130件)●

★市政全般 (21件 16%)	★教育 (13件 10%)
・窓口などの問い合わせ 12件	・小中学校など 6件
・窓口業務などの改善 2件	・公共施設など 3件
・その他サービス 7件	・業務などの問い合わせ 4件
★交通・防犯 (18件 14%)	★環境 (26件 20%)
・バス、電車など 7件	・リサイクルなど 1件
・防犯、防災など 4件	・ごみ処理など 15件
・交通安全確保 3件	・大気汚染など 4件
・駐車輪場など 4件	・業務などの問い合わせ 6件
★都市整備 (19件 15%)	★産業 (3件 2%)
・公園、墓地など 10件	・商工観光など 1件
・市の開発など 5件	・農業振興など 2件
・業務などの問い合わせ 4件	
★福祉・医療 (22件 17%)	★土木 (8件 6%)
・保育、子育てなど 5件	・道路、歩道など 8件
・高齢者、障害者など 3件	
・業務などの問い合わせ 14件	

130件の意見・要望が寄せられます。このほかにもメールで

市長が直接市民のみなさんと対話をし、みなさんの豊富

みなさんが日々感じている困ったことや悩みごと。また、「こうすればみんなのためになる」といった提案などを市政に反映させる「広聴制度」を「存じます」。

より良いまちづくりの基礎となる「広聴制度」について、平成20年度の実績とともに紹介します。

印西市の広聴制度 あなたの一言 あなたの良い市政へ

寄せられた意見を 市政に反映

市長談話室「オアシス」を訪れた人の数は102人、事案数は116件(うち出張オアシス24人、26件)。市民ふれあい懇談会は、駅圏を対象に「地区型懇談会」を4カ所、「要望型懇談会」を5カ所実施しました。

開催日時は、市ホームページ、広報いんざい、オアシス会場の掲示板でお知らせしています。

◆市民ふれあい懇談会

市長が直接市民のみなさんと対話をし、みなさんの豊富

人が最も多く16人で全体の13.0%。続いて20歳未満の人が15人で、全体の12.2%です。

ご活用ください 市の広聴制度

みなさんの要望や相談を受け付ける「広聴制度」には、次のようなものがあります。

◆市長談話室「オアシス」

市民のみなさんが予約をしないで気軽に市長と会い、生の声を伝えることができるよう、市役所1階市民課の隣に市長談話室「オアシス」を毎月開設しています。

また、市長が公民館などを訪れ、みなさんのご意見を伺う「出張オアシス」も実施しています。

開催日時は、市ホームページ、広報いんざい、オアシス会場の掲示板でお知らせしています。

市民課土曜開庁中止のお知らせ

毎月第2・第4土曜日の午前8時30分～午後5時30分に、市役所市民課で、休日開庁を行い、住民票などの発行業務を行っていますが、合併に伴う電算システムの統合作業のため、**3月13日(土)は開庁を中止いたします。**

市民のみなさんにはご迷惑をおかけしますが、ご理解くださるようお願いいたします。

市民課窓口(☎内線231・235)。

市役所1階に赤ちゃんルーム



◀▲個室なので、安心して利用できます

市役所1階に授乳やおむつ替えを行うための専用スペース「赤ちゃんルーム」を新設しました。専用の部屋で赤ちゃん用ベッド、授乳用イス、流し台を設置し、周囲の視線を気にすることなく授乳やおむつ替えができます。お気軽にご利用ください。

なお、市内子育て支援センターなどにも同様の設備があります。
子育て支援課子育て支援班 (☎内線242)。

開催日時および会場については広報いんざい、市ホームページ、町内会回覧などでお知らせします。

里いんざい観光情報館。
秘書広報課広報広聴班(☎内線418・419)。

要望型懇談会は市内に在住、在勤または在学の人たちで構成するおむね5人から10人の団体が対象となります。開催日時および会場については、申請者の希望を基に事前に市と協議して決定します。

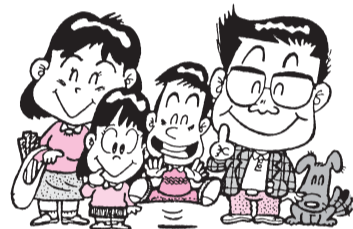
【設置場所】

- 市役所本庁ロビー
- 船穂出張所
- 中央駅前出張所
- 牧の原出張所
- 小林出張所
- 中央公民館
- 中央駅前センター
- ふれあい文化館
- フレンドリープラザ
- サザンプラザ
- 永治プラザ
- 小倉台図書館
- 総合福祉センター
- 保健福祉センター
- そうふけふれあいの里

INFORMATION

市役所 ☎ 5111

お知らせ



センター内・市民安全セン
ター ☎/FAX 1955

◆防災行政無線の放送時間が変わります
防災行政無線の定時放送(チャイム)時間が、3月から下記のとおり変更になります(正午の放送は変更しません)。
【変更前】午後4時30分 ↓ 【変更後】午後5時
☎防犯課防災班(☎内線4511~453)

募集

牧の原地区の
防犯パトロール隊員

市では平成18年度に防犯パトロール隊を結成し、千葉ニュータウン中央駅周辺・公園・通学路などにおいて、徒歩による防犯パトロールを行っています。

平成22年度から、新たに牧の原地区に防犯パトロール隊を結成し、犯罪抑止を図るため、このたび隊員を募集します。みなさんの防犯活動によって、安全で安心なまちをつくりましょう。

●募集条件：市内在住の20歳以上で、防犯パトロールなどの防犯活動に意欲があり、行政の防犯活動に協力できる人
●任期：委嘱日から平成23年3月31日まで。
●定員：50人。
●活動日時：水・金曜日・①午前9時30分~11時②午後2時~3時30分③午後5時~6時30分のいずれか(月1回以

上・③は、月により時間の変更あり)。
●申し込み状況により、活動日・活動時間を変更する場合があります。
●申し込み：3月5日(金)までに所定の申込用紙に記入し、左記まで郵送・FAXまたは持参。
●申込用紙は左記窓口で用意。市ホームページからもダウンロード可。
☎市民活動推進課安全パトロール班(〒270-1348 印西市中央南1-2中央駅前

税金

軽自動車検査協会 千葉事務所習志野支所を新設
平成22年2月22日(月)から、軽自動車検査協会千葉事務所に習志野支所が新設され、習志野ナンバーの軽自動車の登録などに関する手続き先が左記に変更となります。
☎軽自動車検査協会千葉事務所習志野支所(☎047-461-6600)。

福祉

介護相談員を派遣

市では、介護サービスの向上のため、介護相談員を派遣しています。介護相談員は、

高年齢世帯の訪問調査を実施中

市では在宅介護支援センターに委託し、独り暮らし、高齢者世帯などの実態を把握し、

スポーツ

白井市・印西市共催
バドミントン大会

●日時：3月7日(日)・午前9時~
●会場：県立白井高校体育館(白井市)。
●種目：男女混合ダブルス個人戦①1部②2部③メンバー

スペインヤル。

●申し込み：2月24日(水)までに①住所②氏名③電話番号④種目を明記し、郵送または電話で左記へ。
●申し込み：2月24日(水)までに①住所②氏名③電話番号④種目を明記し、郵送または電話で左記へ。
●申し込み：2月24日(水)までに①住所②氏名③電話番号④種目を明記し、郵送または電話で左記へ。
●申し込み：2月24日(水)までに①住所②氏名③電話番号④種目を明記し、郵送または電話で左記へ。

文化ホール情報

☎文化ホール(〒270-1327印西市大森2535) ☎8811 FAX 48699

文化ホール展示コーナー
「市民招待席」

エントランスホールの展示コーナーを、みなさんの興味や特技を活かして素敵な空間にしてみませんか。
●使用料：無料。
●展示期間：前分として4月から9月末日のうち2週間程度(休館日を含む)。
●対象：市内に住所のある個人または団体(サークル)。ただし、営利目的の場合を除く。
●申し込み：2月28日(日)までに所定の申請書(文化ホール各公民館、そふけふれあいの里、総合福祉センター、保健福祉センターに用意)に係書類を添付し、文化ホールまで持参。

芸術文化発表会「ロビー」コンサート
出演者募集ふれあいのひとときを

芸術文化活動をしているみなさんに、文化ホールのホワイエを発表の場として開放します。日ごろの練習成果を披露してみませんか。
●実施日：毎月1回程度(前分分として4月~9月)。日時は出演者と協議。
●対象：市内に住所のある個人または団体(サークル)。ただし、営利目的の場合を除く。
●出演料：無料。
●機材などは出演者で準備。

市内会場
市民税・県民税/所得税の申告を開始

市内の日程は下記のとおりです。
※詳しくは『広報いんざい』2月1日号をご覧ください。
☎市民税課市民税班(☎内線212~214)。

●市民税・県民税/所得税申告日程●

期日	会場	受け付け時間
2月16日(火)~ 2月26日(金) ※土日を除く	イオンモール 千葉ニュータウン3階 イオンホール	午前10時~正午 午後1時~4時
3月1日(月)~ 3月15日(月) ※土日を除く	市役所3階大会議室	午前9時~正午 午後1時~4時

※2月23日(火)、25日(木)、26日(金)は申告会場内で「税理士会による無料相談会」を同時開催します。ぜひご利用ください。

成田税務署会場

平成21年分の所得税・贈与税・個人消費税の申告書作成・相談と提出の会場は

イオンモール成田「2階イオンホール」で行います

この期間中は、税務署内「作成・相談会場」を設けておりません。なお、作成が完了した申告書(計算および記入のすべてが終了しているもの)は、税務署庁舎内でも受け付けできます。(土・日曜日、祝日を除く)。
☎成田税務署(☎285151)。

期間	時間	所在
3月15日(月)まで	午前9時~ 午後5時	成田市ウイング 土屋24

4月草深地区に
「Be ポンキッキ農園」が開園



©フジテレビKIDS

ガチャピン・ムックと一緒に、家族みんなで野菜を育ててみませんか。

詳しくはBe ポンキッキオフィシャルサイト(<http://bepon.fujitv-kidsclub.jp/>)をご覧ください。

●受付期間…2月28日(日)まで。
【主催】JA 西印旛、フジテレビKIDS。

講座・催し

北総花の丘公園

【講習会】

緑の教室「春の種まきにチャレンジ」

日時：3月19日(金)・午前10時～正午。

定員：24人。

参加費：無料。

申し込み：2月19日(金)・午前9時から電話または直接問い合わせ先へ(先着順)。

圃北総花の丘公園(☎④74031・ホームページhttp://www.cue-net.or.jp/kouen/hana/)。

パソコン無料講習会

ワード・エクセル(2007バージョン)の中級レベルです。

仕事に役立つ効率的な操作、各種ビジネス書類の作成などを学びませんか。

日時：2月23日(火)～25日(木)(全3日間)・Aコース(午前9時～正午)・Bコース(午後1時～4時)。

会場：そうふけふれあいの里。

対象：市内在住で60歳以上の人。

定員：各コース7人。

申し込み：2月15日(月)・午前9時～19日(金)までに希望コースを電話または直接問い合わせ先へ(先着順)。

植木管理基礎講座の無料講習会

剪定作業の準備から各種植木の剪定の実技について学びます。

日時：2月27日(土)・午前9時～正午(雨天の場合は、3月6日(土)に延期)。

会場：多種多様な植木がある公共施設の敷地を予定。

対象：市内在住60歳以上の入。

講師：高野光利氏(造園施工管理技士)。

環境

布類の再利用・資源化にご協力を

市では、布類を資源物として分別収集しています。

収集された布類は、輸出用の「衣料品」、工業用の「ウエス」、繊維に再生した「反毛材料」などになります。

汚れや破れがなく品質の良いものは、衣料品として東南

綿貴崇史、高橋俊也、川村忠和、山口謙介、柏田倫明、齋藤正規、飯島康司、富澤昌美、大菅孝幸、武藤孝弘、鈴木厚史。

【印西市長表彰】

功労章：第4分団、第5分団第1部。

精勤章：川村洋介、古川篤史、川村伸一郎、石塚雄貴、五十嵐実、海老原智宏、林利明、山田真、小野木崇、恩田浩一、大野裕行、島村清、花嶋健太、齋藤雅弘、飯岡亮、宇知川晃、香取英伸、森川富之、武藤洋平、綿貴俊博、山崎修。

感謝状：有会社社レッツ。

【印西市長・消防団長表彰】

吉村勇次郎、川村昂平、鈴木優花、青木俊憲、西山紅音、折山剛、石塚智規(小林小学校少年消防隊)。

消防団防災班(☎内線452・453)。

【環境影響評価準備書の説明会】

日時：3月7日(日)・午後2時～4時。

会場：船橋市北部公民館。

千葉県環境政策課(〒260-8667千葉県中央区市場町1-1・☎043-223-4665)。

排水時の注意点として、濡れてしまうと資源にならないので、雨の日、また雨の降りそうな日は出さないようお願いいたします。

詳しくは左記まで。

【生活環境課クリーン推進班(☎内線364)。

船橋市北部清掃工場 建替事業環境影響評価準備書の縦覧と説明会

船橋市では、老朽化が進む北部清掃工場(大神保町)の建て替えを計画しています。

今回、県環境影響評価条例に基づき、建替事業による環境への影響について、調査・予測・評価の結果を記載した環境影響評価準備書を縦覧します。

なお、この準備書に対して環境保全の見地から意見のある人は、知事に対して意見書を提出できます。

縦覧期間および日時：2月16日(火)～3月17日(水)・午前9時～午後5時(土・日曜日および祝日を除く)。

縦覧場所：千葉県庁環境生活部環境政策課(県庁本庁舎3階)、船橋市北部清掃工場、市生活環境課。

意見書の提出：4月1日(木) (必着)までに、左記問い合わせ先へ郵送または持参してください。

【環境影響評価準備書の説明会】

日時：3月7日(日)・午後2時～4時。

会場：船橋市北部公民館。

千葉県環境政策課(〒260-8667千葉県中央区市場町1-1・☎043-223-4665)。

汚水適正処理構想見直し(案)の意見を公募

効果的・効果的な汚水処理施設の整備推進を目的として、千葉県と県内全域の市町村で汚水適正処理構想の見直し作業を行っています。

それに伴い市内の汚水処理整備手法案について、みなさんからの意見を幅広く公募します。

対象：市内に在住・在勤・在学の人。

公表資料：「汚水適正処理構想見直し(案)」。

公表期間：2月16日(火)～3月1日(日)。

閲覧場所：市役所、または各出張所・公民館・図書館、市ホームページ。

提出方法：3月1日(日)(当日消印有効)までに、意見書の様式(市ホームページからダウンロード可)に①住所②氏名③連絡先を記入し、左記まで持参。郵送、FAX、Eメールも可。

※氏名・連絡先が無記名の場合、その意見は無効とします。

問上下水道課工務管理班(〒270-11396印西市大森2364-2・☎内線552

・FAX②0028・Eメールyongesunika@ml.city.inagi.jp)。

問上下水道課工務管理班(〒270-11396印西市大森2364-2・☎内線552

・FAX②0028・Eメールyongesunika@ml.city.inagi.jp)。

問上下水道課工務管理班(〒270-11396印西市大森2364-2・☎内線552

・FAX②0028・Eメールyongesunika@ml.city.inagi.jp)。

問上下水道課工務管理班(〒270-11396印西市大森2364-2・☎内線552

・FAX②0028・Eメールyongesunika@ml.city.inagi.jp)。

問上下水道課工務管理班(〒270-11396印西市大森2364-2・☎内線552

・FAX②0028・Eメールyongesunika@ml.city.inagi.jp)。

問上下水道課工務管理班(〒270-11396印西市大森2364-2・☎内線552

木下万葉公園にビッグ雛人形



製作中のビッグ雛人形 ▲ミニチュアを造って製作を進行

このたび「木下を元気に！」をテーマに、木下万葉公園にビッグ雛人形(全長4～5m)を設置します。早春の万葉公園に咲く50本の河津桜とともに鮮やかに彩られた雛人形を見に、ご家族でお越しください(駐車場はありませんので、各種公共交通機関をご利用ください)。

日時：2月22日(月)～3月6日(土)。

会場：木下万葉公園。問木下夢探訪・岩井(☎090-2525-0559)。

ミニ・ガイド

2010年度青空保育「さくらんぼ」参加者募集 母と子一緒に、自然の中で心と身体を育てあいましょ

活動日時：4月～平成23年3月のほぼ隔週金曜日(年間30回程度を予定)・午前10時～12時30分。

活動場所：印西・白井市内の各公園。

対象：平成22年4月時点で2歳前後の子とその親。

定員：25組。

参加費：年18,000円。

申し込み：3月1日(月)までに往復はがきに母子の名前・子の生年月日、住所、電話(FAX)番号を明記し、左記へ(多数の場合は抽選)。

問関口佳穂里(〒270-11356印西市小倉台2-1-2・☎④700049)。

犬・猫 護渡会 捨てられていた犬や猫を大切に飼ってくださる人にお譲りします。

日時：2月28日(日)・午前11時～午後2時。

問印西歴史愛好会・田中(☎090-9231-7888)。

問印西歴史愛好会・田中(☎090-9231-7888)。

問印西歴史愛好会・田中(☎090-9231-7888)。

問印西歴史愛好会・田中(☎090-9231-7888)。

決意新たに地域に根付く防災の心

「印西市消防出初式」が去る1月9日に西の原地先広場にて行われ、市内消防署や消防関係者など約400人が会場に集まりました。

出初式では、通常点検のほか、小林小学校少年消防隊の操法演技が行われ、消防署お受けました(敬称略)。

【千葉県知事表彰】

功労章：宮本浩、篠田秀明、林伸幸、川上秀人、井上正志、櫻井俊也、山崎徹、伊東章、井上巖。

【千葉県消防協会印旛支部長表彰】

功労章：齋藤武宏、宮野邦成、川村政人、飯島正義。

勤続章：海老原克、三門成人、飯島米光、川村浩一、中嶋広。

精勤章：中澤康、山崎伸、



消防団による分列行進の様子



少年消防隊の白熱した操法演技

もうすぐ完成！ 印西市の総合体育館

また一つ、市の大きな財産が増えました。みんなが待ち望んでいた総合体育館が、3月に完成予定です。

ほっとレポート

広報レポーター：吉川 映子（高花）

です。今回は、そんな完成間近の体育館を見学させていただきます。取り扱いは、3月に完成予定の日でしたが、くっきりと晴れた青空を背景に、堂々とそびえ立つ姿は素晴らしいものでした。

わたしは、松山下公園内のテニスコートで友達とテニスをして、ずっと建設の様子を見てきました。工事では大きなクレーンが使われていて、冗談で「倒れてこないかしら」なんて友達と笑いしただけの威容を持った建物です。市職員と建設を請け負った(株)竹中工務店のみなさんの案内で中に入ると、まず50畳を越えるフロアが二つ並ぶ「武

道場」がありました。部屋の中央に可動式の間仕切りがあり「広いなあ」と感嘆しました。ここは普段はフローリングの床ですが、柔道で使う



▲メインアリーナの内部。中央にあるのが国体でも使用されるクライミングウォールです



▶3月に完成を控える「印西市総合体育館」の外観

時は畳が敷ける多機能な部屋でした。天井が斜めになってるので、理由を聞いてみると「天井を高く見せて、できるだけ解放感を持たせているんです」ということでした。この傾斜は屋上に反映されていて、屋上に設置されたベン

チに腰掛けて、景色を楽しめるようになっていきます。トレーニングルームは中庭に面していて、ガラス張りの大きな部屋でした。まだ器具は整備されていませんでしたが、すべて備わったら…と想像。その対面にある「多目的室」は壁の一方が鏡張りの部屋です。エアロバイクには最適です。建物中央を貫くプロムナードギャラリーの先：屋外には、まだ整備中の「祭りの広場」があります。芝生が広がる心地よい空間になりました。

さて、この体育館の一番の見所は「メインアリーナ」「サブアリーナ」です。「メインアリーナ」はバスケットボールのコートが2面。周囲には観客席があり、車いす席も備わっていて、行き届いたものでした。正面には今年開催の「ちば国体」で、山岳競技に用いられる、高さ15mのクライミングウォールがあります。

「サブアリーナ」にはバスケットボールのコートが1面、バレーボールのものが2面あり、2階観客席からアリーナが一望できます。また、市内で最初の弓道場も整備されています。この弓道場は6人が一度に矢を放つことができます。弓道に興味を持った子どもたちが集まるとうれしいな」と期待しています。

リサイクル情報広場

掲載情報は平成22年2月1日現在
園生活環境課クリーン推進班 ☎内線 363

- ◆ゆづりませ情報（有料の物は希望価格）
 - ▲背広上下(ダークグレー・要相談) ▲エレクトーン(要相談) ▲スノーボードとブーツ(2組・それぞれ3千円) ▲柏日体大高校セーターとベスト(要相談) ▲ノートパソコン(2万4千円) ▲冷凍冷蔵庫(要相談) ▲印西中学校女子制服スカート(夏・冬用・無料) ▲木製二つ折りタイプすのこベット(7千円) ▲印西しおん幼稚園体操服上下(夏・冬、要相談) ▲ベビーバス ▲ベビーベッド。
- ◆さがしています情報
 - ▲全自動麻雀卓 ▲印幡高校女子制服 ▲ノートパソコン ▲県立我孫子高校指定セーター ▲麻雀卓 ▲印西しおん幼稚園男子制服(115cm) ▲電子ピアノ ▲幼児用自転車 ▲きかり幼稚園制服、体操服など ▲木刈中学校男子制服(160cm) ▲千葉英和高校制服・体操服一式(180cm)。

※詳しくは市ホームページをご覧ください

毎月5日は「ノーレジ袋デー」です。お買い物にはマイバックを持参しましょう。

いんざい 写真館



広報レポーター：竹中 あゆみ（原山）

今日もこの駅を、2万人以上の方が利用しています。この駅について、今回、ある鉄道会社にお勤めの福村さんと野坂さんからお話を伺いました。

当時の写真からは全く想像ができませんが、駅ができた当時、周辺一帯は見渡す限り原っぱで本当に何もなかったそうです。

「開通当初は見物人であふれかえり、にぎわいを見せていましたが、その波も収まると、駅利用者顔なじみになるくらい穏やかな駅だったよ」と開業当時、この駅で働いていた野坂さんは懐かしそうに教えてくれました。

また、昔は切符を改札鉄で切っていましたが「はさみの刃がさびないよう時々動かしたり、線路の分岐ポイントでは、油切れしないように駅員自ら油を注しに行ったりしていた」という、今となっては意外なエピソードも。

そんな駅周辺も、次第に多くの方が住み始め、企業や商業施設なども充実し、都心に一本で行けるなど、今では多くの住民にとってなくてはならない交通手段です。

昭和59年、この駅は住宅・都市整備公団（現・都市再生機構）によって建てられ「町のシンボルになるように」と作られました。住宅開発を手掛ける同公団が設計していたので、完成した駅舎の宿直室は居心地がよく「まるで一軒家のように」と感じたそうです。

駅構内は広く、イベント開催時にはイベントスペースとして使用され、また平成3年からは展示スペースなどもでき、終日多くの人に利用されています。

今年7月にさらなる飛躍が見られるこの鉄道。イメージカラーはビビットブルー。さあ、もうどの駅がお分かりになりましたか。

《1月15日号の解答》



▲答えは「大森四つ角」。左写真の右側にある飲食店「角藤」が目印でしたが、昨年閉店に。この道を直進するとJR木下駅に着きます(右写真は現在の大森四つ角)。

文芸コーナー

短歌

若草山の眼下に広がる夜景見ゆきらめく灯火細波のごと

大森 安孫子正子

冬空に葉を落としたるゆりの木の梢仰げば蒞果するどし

原山 小川 正子

貫ひたる丸き聖護院大根の切り方迷ふ歳晩の午後

内野 岡田 恒子

新型のインフルエンザの対応に追はれて速しこの年過ぐる

小林 品村 葉子

水面を切り裂くがごと白鳥は水を張る田につぎつぎ降りる

木刈 山本 清子

俳句

憂きことは神に預けて屠蘇祝ふ

初富士と言ふ気高さは遠目にも

小林 浅間 榎本 聖彦

仏塔と紛ふ駅舎や冬うらら

赤松や富士をそびらに今朝の冬

元朝のまだ明けやらず坐禅組む

加藤恵美子選

〈短歌・俳句をお寄せください〉

一人一首または一句で未発表のもの。毎月20日締め切り（必着）です。投稿は、住所・氏名（ふりがな）・電話番号を明記の上、秘書広報課広報広聴班まで。